



ジャガー・ルクルトが
レベルソ・トリビュート・エナメル ‘ドラゴン’ を発表
エナメル加工技術とエングレービング技術への壮大なオマージュ

レベルソのシグネチャーである反転式ケースは、ポロの競技中に身に付けても腕時計の文字盤とガラスが傷つかないための独創的な解決法として考案されました。ところが、1931年に発売されるとすぐにレベルソは、多種多様な職業のお洒落好きな人たちが身に着けるようになり、スポーツでの利用という当初の目的を超える存在となりました。さらに、その後すぐに、何も描かれていないメタルケースバックはクリエイティブな表現のための理想的なキャンバスであり、この上なく美しいタイムピースを製作する無限の可能性を秘めていることが明らかになりました。

2023年、ジャガー・ルクルトは、クラフトマンシップと芸術性のストーリーにレベルソ・トリビュート・エナメル ‘ドラゴン’ という新たな章を書き加えます。中国の旧正月に合わせて製作されたこの新しいタイムピースは、辰年と、マニファクチュール ジャガー・ルクルトのメティエ・ラール[®]工房で働く熟練したエナメル職人とエングレービング職人の素晴らしい才能にオマージュを捧げるものです。

時計のケースを裏側に反転させると、ゴールドカラーの雲に囲まれた竜の堂々とした姿が目に入ります。ピンクゴールド製ケースにエングレービングで描かれた竜は、光沢のあるブラックのグラン・フー・エナメルの背景から飛び出してくるかのように見えます。表面にポリッシュ加工が施された竜のボディ、ブラックのロジウムで強調されたウロコの繊細なディテール、そしてサンドブラスト仕上げを施したコントラストを成す雲の質感が、捉えた光を反射させ、動きと力強さのある視覚的効果を高めています。

ボリューム感と奥行きを最大限に出すため、熟練したエングレービング職人は、モデルエングレービングと呼ばれる技法を使用しました。これは正確さが求められる技術で、高い集中力と卓越した器用さが必要となります。この挑戦に加え、いつものように何も描かれていない金属の表面にではなく、グラン・フー・エナメルのコーティングが施された表面に作業を施しました。エナメルの表面に傷をつけないよう、これまでにならぬほどの正確な作業が必要でした。サイズの異なる 10 個のノミを使用して金属部分に段階的にエングレービングを施し、80 時間かけてこの最高傑作を生み出したのです。



レベルソ・トリビュート・エナメルの日表には、ケースバックと同じ不透明なブラックのグラン・フー・エナメルが施されています。ファセット加工された植字インデックス、レールウェイミニッツトラック、ドーフイン針を備えたレベルソ・トリビュートの日表のエレガントなシンプルさは、光沢のあるブラックの背景が作り出す美しさを存分に引き出しています。

グラン・フー・エナメルでは、焼成工程の結果を完全に予測することができないため、シンプルなブラックのエナメルであってもその作業は複雑なものです。このような深みと豊かさのあるブラックを生み出すには、エナメルを 5、6 層塗り重ねる必要があります、各層ごとに焼成と冷却を行わなければならないため、何日にもわたる工程の中で、24 時間（ケースバックに 16 時間、日表に 8 時間）以上が費やされることになります。その後、半日かけてポリッシュ仕上げを施すことで、完璧に均一な光沢を実現します。

この 2 つの表面ではカラーと純度が完全に一致していますが、これは長年の経験によってのみ習得できる高度なスキルを証明しています。ジャガー・ルクルトは、自社内にエナメル装飾のアトリエを持つ数少ないマニュファクチュールの 1 つであり、この古くから伝わる技術を守り、発展させています。

中国の十二支を称え、オーダーメイドのみで製作されるレベルソ・トリビュート・エナメル ‘ドラゴン’ は、ジャガー・ルクルトの文化とクリエイティビティを証明するものであり、そこに見られる芸術的技法は、マニュファクチュールの時計職人たちの専門技術と見事に調和しています。

技術仕様

レベルソ・トリビュート・エナメル ‘ドラゴン’

ケース：ピンクゴールド

サイズ：45.5 mm x 27.4 mm x 9.73 mm

キャリバー：ジャガー・ルクルト製手巻キャリバー822

機能：時、分

パワーリザーブ：42 時間

日表：ブラックのグラン・フー・エナメル、植字インデックス

ケースバック：ブラックのグラン・フー・エナメル、竜のエングレービング

防水性：3 気圧

ストラップ：ブラックアリゲーター

リファレンス：Q39324D1 - オーダーメイド



ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833 年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ渓谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™として知られるマニュファクチュールは、1,400 を超えるキャリバーの制作と 430 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180 種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニュファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさを独特で控え目な洗練を組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。

jaeger-lecoultre.com